

令和2年度(令和元年度実績) 総合評価書 <施設名 多治見市笠原体育館>

1. 指定管理者名	公益財団法人多治見市文化振興事業団(多治見市豊岡町1丁目55番地)
2. 指定期間	平成28年4月1日 ~ 令和3年3月31日
3. 業務の範囲	(1)笠原体育館の施設及び設備の維持管理に関すること。 (2)笠原体育館の利用許可に関すること。 (3)利用料金の徴収に関すること。 (4)スポーツ振興事業の実施に関すること。

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 平均値比(97%)=利用率(60.6%)÷過去3年間平均値(62.6%) (上記(2)適用)	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値 105%未満~95% 4点	(2)適用 当該評価対象年(R1・4年目)、過去3年間(H28・H29・H30)の平均値 ・第1競技場 69.2% 平均値比 101.7%=69.2%÷68.0% ・第2競技場 51.7% 平均値比 89.1%=51.7%÷58.0% ・第3競技場 61.0% 平均値比 98.9%=61.0%÷61.7% ※令和2年3月は新型コロナウイルスの影響により自粛傾向があったが、利用率の大幅な低下がみられないため当月の利用率を充てる	4点
			②利用人数	5	平均値比(注) 105%以上:5点、105%未満~95%:4点、95%未満~85%:3点、85%未満:2~0点 平均値比(106%)=利用人数(95,172人)÷過去3年間平均利用人数(89,685人) (上記(2)適用)	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 105%以上 5点	(2)適用 当該評価対象年(H30、3年目)、過去3年間(H28・H29・H30)の平均値 ・第1競技場:32,472人 平均値比 114.0%=32,472人÷28,476人 ・第2競技場:20,268人 平均値比 106.0%=20,268人÷19,124人 ・第3競技場:11,255人 平均値比 113.0%=11,255人÷9,961人 ・個人利用:4,823人 平均値比 77.4%=4,823人÷6,234人 ・トレーニング室:26,354人 平均値比 101.8%=26,354人÷25,890人 ※令和2年3月は新型コロナウイルスの影響により利用人数の大幅な低下がみられる(トレーニング室は利用中止)ため、前年度3月の利用人数を充てる	5点
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、仕様書に忠実:11~9点、仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、それ以下:2~0点 ※3月のトレーニング講習会・筋力アップ運動は新型コロナのため中止 ※事業詳細は、年次報告書P355~356参照(事業一覧)	(1)生涯スポーツ振興事業 トレーニング講習会(全88回・245人)、体育協会加盟団体と連携したスポーツ教室(10教室・弓道教室、山歩き、親子テニス、柔道体験教室など) (2)健康づくり事業 らくらく筋力アップ運動(全11回・209人) (3)笠原施設連携地域密着事業 各区対抗ソフトバレーボール大会、お正月フェスティバル「段ボールピストルを作ろう」など ※事業詳細は、年次報告書P355~356参照(事業一覧)	仕様書以上 12点	・第2期多治見市生涯スポーツ推進プランの基本方針、計画に沿った、誰もが気軽にスポーツに親しめるような取組み等が実施されている。 ・受託事業であるスポーツ振興事業と連携し、工夫を凝らしたスポーツ種目を実施したことにより、軽スポーツに興味を持つ多くの参加者が得られた。 ・普段体験したことのないスポーツイベントを企画することにより、スポーツへの興味や参加意欲等生涯スポーツの基礎づくりに貢献している。 ・昨年度比、参加人数は微減。	12点
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年より劣る 2~0点 ※事業詳細は、年次報告書P356~359参照(事業一覧)	(1)スポーツ教室(鉄棒・縄跳びの日・11回・202人/バドミントン教室・4回・72人) (2)自由参加型スポーツ事業(卓球の日・11回・465人) (3)プレゴールデンエイジ対策事業(サッカー教室/HIPHOPダンス教室・全7回・66人) (4)ファミリー参加型事業(補助輪はなし自転車教室(中止)/自転車ツアー・8人) (5)個人・少人数指導型教室(バック転教室・2回・16人) (6)民間施設連携スポーツ教室(初動負荷トレーニング・1回・3人/ハンモックヨガ教室・4回・17人/ボルダリング教室・3回・8人) (7)講師派遣(笠原中央公民館事業への運動指導) (8)短冊に願い事を書こう ※事業詳細は、年次報告書P356~359参照(事業一覧)	期待以上 13点	・子どもから高齢者、それぞれの年代層の運動ニーズ及び体力的特徴をとらえ、工夫されたスポーツプログラムが展開されている。 ・体育館の施設では体験できない特殊なトレーニングを民間施設とのコラボで実現。「初動負荷トレーニング」の体験レッスンではトレーナーから個別アドバイスを受け、各々目的にかなったトレーニングができると好評であった。 ・体育館、中央公民館、図書館がそれぞれの特色を活かし連携することで、子どもたちが楽しみながら参加できている。	13点		
(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する (適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	・年次報告書P328(清掃) 施設・トイレ清掃/毎日、ガラス・窓枠清掃/年2回、床洗浄・ワックス仕上げ/年1回	適正(普通) 2点	適正に実施されている	10点	
	②保守・点検			・年次報告書P328・360(保守・点検) 空調設備点検/年4回、自動扉保守点検/年2回、トレーニング機器保守点検/機器動作:毎日、総合:年2回	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
	③保安・警備			・年次報告書P329(保安・警備) 常駐警備/毎日、機械警備/毎日24時間	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
	④小規模修繕			・年次報告書P360~361(小規模修繕) トレーニング室機器(トレッドミル)部品交換・修繕281,166円、第1競技場防球ネット取付工事118,800円、第1競技場排煙窓修繕437,313円、トレーニング室機器(脈拍プレート)更新550,000円、事務所空調機取替154,000円、ほか22件 総額2,155,157円)	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
	⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			・毎朝、開館前の清掃時に職員全員による館内点検を実施し、ミーティング時に情報共有 ・建物全体及び敷地部分の修繕箇所について、緊急性や利便性向上等について公民館と情報を共有し、計画的に修繕を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている		

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点		
2 施設管理状況 (25点)	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	・市に準じた適切な方法で管理(ファイリングシステム) ・保存年限超過及び個人情報記載された書類はシュレッダー又は三の倉センターへ直接持ち込み処理	適正(普通) 2点	適正に実施されている	12点	
		②環境への配慮		・照明のLED化を段階的に実施。ファミリートイレの天井灯を交換。 ・雨水タンク(植栽への水やり)、節水タイプシャワーヘッド(更衣室)、消音装置(女子トイレ)、人感センサー(トイレ天井灯)を使用し、環境に配慮 ・月に一度公民館、図書館分館職員とともに敷地内及び周辺清掃を実施	適正(普通) 2点	適正に実施されている		
		③バリアフリー		①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・第1競技場への車いすでの来館者には公民館側のエレベーター及び連絡通路を使つての入場を案内。 ・マラソン大会で、障がい者も参加できる部門を新設。 ・「思いやり駐車場」をスムーズに利用できるよう、大会等利用者には臨時駐車場を利用いただくよう協力要請	期待以上 3点		適正かつ期待以上に管理されている
		④備品管理		・器具庫内備品について、絡まりやすいネット類はラベル付きのかごで管理。棚にも表示し、初めての利用者にも使いやすいように配慮。 ・トレーニング室機器のカバー張替え等、古い機材の清潔感にこだわり、メンテを実施。 ・軽スポーツ用具の管理はスポーツ推進員のアドバイスを受けながら整理・補充。	期待以上 3点	適正かつ期待以上に管理されている		
		⑤個人情報保護		・事業での記録撮影及び利用許諾はあらかじめ参加者の同意を得ることとしている。 ・名簿等個人情報の収集は最小限にとどめ、キャビネット内で適正に保管 ・館内での当日の利用状況の掲示物は、利用者の申し出によりイニシャル等を記載。	適正(普通) 2点	適正に管理されている		
		⑥事故等への対応		0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	(1)トレーニング室利用者が、壁面の配電ボックスに頭をぶつけた。怪我なし。(4/11) ⇒打撲ボックスの四隅をクッション材で保護。 (2)第1競技場内防球ネットが、何者かによって故意に切断されていた。(7/5) ⇒直ちに補修を行い、壁面に警告文を掲示。 (3)中学生が競技場外でバスケットボールを投げたことにより、2階連絡通路スロープ壁面の蛍光灯カバーが破損。(10/26) ⇒引率の先生により始末書の提出。後日学校より修理代を弁償。 (4)男子トイレで便器内の詰まりを吸引して確認したところ、女性の下着が詰め込まれていることが判明。(11/19) ⇒悪質な悪戯の可能性も考えられたため、多治見警察署に相談。 (5)使用中にレッグプレスのワイヤが突然切れた。利用者に怪我なし。(1/20) ⇒原因は経年劣化によるもの。新しい機材を購入しました。		事故なし・対応に不備なし 0点
3 当該施設の経営状況 (5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	収入124,453,751円÷支出123,766,089円=101% ※笠原地区文化体育施設事業としての全体収支	105%未満~100% 4点	適正に経営されている。	4点	
4 より良い施設運営のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	利用者アンケート又は直接お客様の声としてニーズを把握。 ・利用者の汗や室内のにおいが気になる ⇒トレーニング室内に除菌スプレーを設置。直接肌に触れる部分の張替と洗濯を実施。 ・熱中症対策 ⇒床の換気窓に網戸保護用の防球ネット取付。大型冷風機の増設。 その他、老朽化した備品やトレーニング機器の更新を適宜実施。トレーニング室利用者のために書籍コーナーを設置。利用者から喜びの声をいただいている。	期待以上 8点	・利用者からの要望に対し、迅速かつ適切に対応できている。 ・利用者のニーズ把握に努め、スポーツや運動が実施しやすい環境整備について、具体的に計画し実施されている。	8点
		②苦情対応	5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	・競技場の暑さに対する苦情 ⇒開館前に換気を行うとともに、スポットクーラーを増設して自由に使っていただくようにした。また、第1競技場の地窓に防球ネットを取り付け、ボールが外に飛び出さないようにしたうえで、外気の取り込みができるようにした。	苦情なし・適正(普通) 4点	・状況の把握を適切に行い、迅速に対応できている。 ・暑さ対策ではあるが、施設として可能なことを工夫して行っている。	4点
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント(15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない:8~0点	・大規模災害発生時を想定した市役所との合同研修と意見交換会の実施 ・酷暑又は厳寒期の教室会場移動 ・新型コロナウイルスにより施設閉館となった期間を利用して、トレーニング室内の全筋トレマシンのレザークッション張替を実施。 ・スポーツ大会へのエントリーを増やすための教室開催	期待以上 13点	・複合施設のメリットを生かした事業が実施され、利用者から好評を得られている。 ・災害時の対応や教室の開催など実現可能性の高い提案があるため、推進されたい。	13点	
5 その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類に遅れなく、内容についても適切である	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施されている	0点	
	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示等への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等特になし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし		0点	
合計		100	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下			【全体的な評価】 ・利用率、利用者数とも伸びている。 ・施設環境面において、早期修繕や出入口からゆとりを持たせた動線上の確保、休憩スペースを設けるなど、来館者が円滑かつ快適に利用できる環境を整えるなど配慮ができています。 ・生涯スポーツ推進プランに基づく各年代層のニーズに合った運動・スポーツの機会が多く提供され、参加者から好評を得ている。 ・熱中症に対する備えや処置などの確かな対応がなされており、関係者への注意喚起等危険回避対策等が十分できている。 ・利用者からの要望や苦情に対し、迅速かつ適正に処理できている。 ・施設管理運営は全般的に良好に行われている。	合計85点 極めて良好	